

次世代がん治療推進専門家養成プラン

記により講義を行いますので、学生、教職員の方、多数ご来聴下さい。聴講は自由です。

記

Psychology : Introduction

「精神腫瘍学特論」

6月24日(月)	(担当: 松島)	精神腫瘍学入門
6月25日(火)	(担当: 野口)	終末期の精神医学的問題
6月26日(水)	(担当: 清水)	抑うつ・不安および自殺とその対応
6月27日(木)	(担当: 小川)	せん妄とその対策
6月28日(金)	(担当: 大西)	家族と遺族のケア

1 時限: 18:30-19:50 2 時限: 19:50-21:10

質疑応答 21:10-21:30

M&D タワー11F 大学院講義室 3

概要:

精神腫瘍学の意義に始まり、がん患者のストレス、コーピング・スタイル、精神症状でもよく認められる不安・抑うつ診断と治療、絶望感や自殺の問題とその対応、せん妄の診断とその対策、がん患者の家族に対する理解や対応、遺族のケア、終末期の患者のスピリチュアリティや尊厳の問題など、症例を上げながら解説し、患者を包括的、全人的に診療していく姿勢を身につけていただく。

科目担当責任教員:

松島 英介 本学大学院医歯学総合研究科 心療・緩和医療学分野 教授

科目担当教員: (講義順)

野口 海 メンタル・コンシェルジュ 代表

慶應義塾大学大学院政策メディア研究科 准教授

清水 研 国立がん研究センター中央病院精神腫瘍科 科長

小川 朝生 国立がん研究センター東病院

臨床開発センター精神腫瘍学開発分野 ユニット長

緩和医療科・精神腫瘍科 科長

大西 秀樹 埼玉医科大学国際医療センター精神腫瘍科 教授